



菊武学園フラッシュニュース

岩元美咲希さん、全日本年齢別ボウリング選手権大会で準優勝

名古屋産業大学では、名古屋産業大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科2年の岩元美咲希さんが、2月10日から2月12日まで広島県福山市のキャッスルボウル福山で行われた「JBC 会長杯第38回全日本年齢別ボウリング選手権大会」（公益財団法人全日本ボウリング協会主催）の19歳以下の部において、見事準優勝の成績を収めました。

途中までは一位だったものの、最終ゲームで逆転され、あと一步で優勝を逃したことを岩元さんは悔しがっていました。

また、2月20日から22日まで京都府宇治市のキョーイチボウル宇治で行われた「第54回全日本大学個人ボウリング選手権大会」においても、岩元さんは女子の部において第4位に入賞し、好成績を残すことができました。

次の目標である、3月18日から3月21日まで愛知県稲沢市の稲沢グランドボールで行われる「文部科学大臣杯 第60回全日本ボウリング選手権」に向けて、春休み中も連日練習に励んでいます。

ボウリング部の部員たちに温かいご声援をよろしくお願いします。



(準優勝に輝き、表彰台に上がる岩元さん)



第6回菊華高等学校ダンス部公演を開催

菊華高等学校では、2月12日、東文化小劇場（名古屋市東区大幸）にて「第6回菊華高等学校ダンス部公演」を開催しました。本公演では、第34回全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）入選作品の再演のほか、ダンス部卒業生総勢22名のダンスを披露し、本校の箏曲部の皆さんにゲスト出演していただき、舞台でのコラボレーションが実現しました。そして、ご来場して下さった皆さまからは暖かい拍手を送っていただき、出演者一同感動しております。

本公演に向けて、1つ1つの作品を部員が創作し、練習を重ねてまいりました。また、舞台照明・音響などの舞台操作は、全て演劇部の部員が担っております。1から作り上げていくことは、とても大変な作業ですが、生徒が試行錯誤しながら仲間と協力して取り組む姿は、まさに「青春」そのものだと感じております。

このような貴重な機会をいただき感謝すると共に、第7回、第8回と繋いでいけるよう、今後もダンス部一同、努めてまいります。今後とも応援よろしくお願いします。



(華麗なダンス披露)



(ダンス部、箏曲部とのコラボ実現)

年長組最後の遠足

みんなで一緒に楽しい思い出作り

菊武幼稚園では、2月27日、年長さんの卒園遠足で、西春日井郡豊山町の「あいち航空ミュージアム」に行ってきました。オリエンテーションシアターではブルーインパルス特別映像の上映があり、3Dシアターで画面から飛び出してくる映像は迫力満点でした。日本一滑走路に近い展望デッキと言われていた屋上展望デッキからは、滑走路を離着陸する航空機を間近で見ることが出来ました。天気にも恵まれて寒さを感じることなく楽しめました。



(飛行機の離着陸を間近で見る園児)

2年生・1年生がドローン操縦を体験

菊武ビジネス専門学校では、3月3日に本校2年生、3月6日に本校1年生を対象に「ドローン体験講座」を開催しました。名古屋産業大学の伊藤雅一教授の指導のもと、学生4名が講師となり、ドローンとはどんなもので、これからどのような風に使われていくのか、ドローンの重要性や将来性などについてわかりやすく説明していただきました。

希望者は「ドローンサッカー」を操縦させていただきました、楽しい時間を過ごすことができました。（ドローンサッカー操縦）



2年間の学びの集大成！NWFB第26回卒業作品展を開催

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院では、2月4日・5日に名古屋市中区栄のナディアパーク2階アトリウムに於いて、卒業作品展を開催しました。

今年の総合テーマは『Unforgettable Story～忘れられない物語～』。

2日間を通して常時フラワー装飾作品とヘアメイク写真作品が展示され、華やかな香りとともに鮮やかに会場を彩っていました。

クライマックスとなる3学科のショーでは、ブライダルビジネス科ドレス・ヘアメイクコース「Diversity(多様性)」、フラワービジネス科「天気」、トータルビューティ科「感情」、それぞれのテーマに沿って見ごたえのある感動的なショーを披露しました。

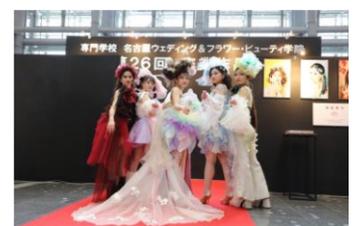
この日の為に長い時間を費やして準備と練習に励んできた2年生たちに、心からの拍手を送ります。仲間と共に歩んできた日々を胸に、卒業してからもそれぞれの道で活躍してくれることを願っています。



(テーマ：Diversity 多様性)



(テーマ：天気)



(テーマ：感情)

4歳児・5歳児、桃の節句にお供する和菓子「おこしもの作り」を体験

稲葉保育園では、この地方ならではの伝統菓子をアグリ生活研究4名の方に教わりながら、4歳児、5歳児26名が体験しました。

熱湯で練った米粉を縁起物の鯛・菊の御紋やミッキーマウスやキティちゃん、アンパンマンなどの木型で起こし、赤・黄・緑の色のついた米粉で模様をつけました。子どもたちは夢中になりそれぞれ個性的なものに仕上がりました。完成したものを、蒸して砂糖醤油で味をつけ、おやついただきました。

「はじめてやった」、「粘土みたいで楽しい」、「おいしかった」自分で作ったものを食べてどの子どもも満悦でした。



(おこしもの作りに夢中になる園児)



(完成したおこしものにご満悦な園児)